

令和元年 12 月 3 日 第 1 回 高知地域メディア連携懇談会

・懇談会概要

大規模な洪水の発生時が四国全域に起こることを想定し、堤防整備等のハード対策をしっかりと取り組むことに加えて、河川監視カメラ等を活用し、メディアを通して住民の方々により切迫感のある画像を伝え避難行動に結び付けていただくかについて意見交換を行いました。

・参加機関

(株)高知新聞社	高知地方気象台
(株)時事通信社 高知支局	四国電力 高知支店
(株)共同通信社 松山支局	水資源機構 早明浦ダム・高知分水管理所
高知ケーブルテレビ(株)	高知県
(一社)香南ケーブルテレビ	高知市
西南地域ネットワーク(株)	いの町
よさこいケーブルネット(株)	国土交通省 四国地方整備局
四万十町役場	国土交通省 高知河川国道事務所
(公財)四万十公社 四万十ケーブルテレビ	国土交通省 中村河川国道事務所
黒潮町(株)	国土交通省 中筋川総合開発工事事務所
(株)高知放送	国土交通省 大渡ダム管理所
(株)テレビ高知	国土交通省 土佐国道事務所
高知さんさんテレビ(株)	国土交通省 吉野川ダム統管理事務所
日本放送協会高知放送局	国土交通省 四国山地砂防事務所
(株)エフエム高知	

・主なご意見

- だれが見ても、いざというときは「ここが危ないよ」とわかることが重要。
- HP は検索でかかりやすいことは重要。「物部川 危ない」「高知 川 危ない」など
- 避難行動に結びつけるにはどのようにリスクが高まっているかを知ることが重要。
- メディア間の連携を今後考えていかないといけないと思う。
- 行政的的確な判断、情報提供は重要。それでも逃げない方をどのように避難行動に結びつけるか議論が必要等

・開催状況

